

地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	埼玉県小鹿野町	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	小鹿野町の屋台と歌舞伎を活かした地域活性化事業	【計画の改善時期】 平成 30 年度	
4 実施計画期間	平成 27 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>小鹿野町文化財活性化プラン(平成22年策定)を踏まえ、地域の文化遺産を次世代への継承・発展や、文化遺産を活用して地域活性化を推進するため、下記の取組を実施する。また、実施計画期間中は、下記の取組を通じて、地域全体で文化遺産を保存・継承し、活用していくための体制の確立を目指す。</p> <p>1 飯田八幡神社の祭り(鉄砲祭り)に使用する「飯田屋台」の修理事業 2 上飯田若連(歌舞伎伝承組織)による小鹿野歌舞伎及び子ども歌舞伎公演の開催</p>			
6 実施体制			
<p>小鹿野町が、本実施計画に係る全体の企画・調整や各補助事業に係る指導等を行う。主な担当課、役割は下記のとおり。</p> <p>小鹿野町教育委員会社会教育課：各補助事業における文化財の取扱等に関する指導・調整等。 また、補助事業は次の団体が実施する。 小鹿野町文化財活用活性化実行委員会(会長：八宮正男) 構成団体(小鹿野町文化財保護審議委員会、飯田屋台保存会、小鹿野歌舞伎保存会、小鹿野町社会教育委員会、小鹿野文化団体連合会、小鹿野町・小鹿野町教育委員会)</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 26,667 千円	平成31年度申請額： 6,888 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果(定性的な効果を記載)			
<p>少子高齢化と過疎化が進む町内において、地域の文化遺産に対する関心や意識が向上し、今後の文化遺産の継承が確実なものとなる。また、特色のある文化遺産を広く一般に普及することにより、祭りなどの観光客が増加することを目指し、地域の活性化に寄与する。</p>			
10 その他事業(自主財源、民間団体、他省庁等からの補助(支援)を予定している事業など)			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>本事業の実施により、地域一体となって文化遺産を保存・活用する機運を盛り上げ、平成33年度を目途に「文化財保存活用地域計画」の策定を目指す。</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	小鹿野町教育委員会 社会教育課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分1:	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分1:	祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標1:	飯田屋台保存会の会員数の維持			関連事業:	①	
目標値1:	【現状値】 平成 27 年度 17 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 17 人					
設定根拠1:	少子高齢化と過疎化の状況の中、保存団体の会員数を維持し、継承を確実なものとする。					
進捗状況1:	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
17 人	17 人	人	人	人	人	
100%	100%					
目標区分2:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分2:	地域の祭礼行事等への入込客数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標2:	上飯田若連歌舞伎公演観客数			関連事業:	②	
目標値2:	【現状値】 平成 28 年度 600 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 1,000 人					
設定根拠2:	「飯田八幡神社の祭り(鉄砲祭り)」の入込客数に大差、歌舞伎公演の入込客が少ないため、特色ある文化遺産を広く知ってもらい、歌舞伎公演の観客数の増加を図る。					
進捗状況2:	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
650 人	650 人	人	人	人	人	
13%	13%					

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	飯田屋台修理事業					実施団体：	小鹿野町文化財活用活性化実行委員会				
事業区分：	用具等整備					事業期間：	平成 27 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	埼玉県指定無形民俗文化財「飯田八幡神社の祭り（鉄砲祭り）」で曳行と埼玉県指定無形民俗文化財「小鹿野の歌舞伎芝居」の上演舞台となる小鹿野町指定有形民俗文化財「飯田屋台」の経年劣化が激しいため、行事に使用する際事故が起きないように屋台の修理工事を行う。										
評価指標区分：	・保存会会員数の変化（維持）					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	少子高齢化と過疎化が進む飯田地区、飯田屋台保存会の会員数を維持する。										
目標値：	【現状値】 平成 27 年度 17 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 17 人										
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
17 人	17 人	人	人	人	人						
100%	100%										
事業②：	上飯田若連歌舞伎公演事業					実施団体：	上飯田若連				
事業区分：	普及啓発					事業期間：	平成 28 年度 ~ 平成 33 年度				
事業概要：	小鹿野町指定有形民俗文化財「飯田屋台」を舞台にして、埼玉県指定無形民俗文化財「小鹿野の歌舞伎芝居」を、上飯田若連（歌舞伎伝承組織）が子ども歌舞伎等を含めた歌舞伎公演として、埼玉県指定無形民俗文化財「飯田八幡神社の祭り（鉄砲祭り）」で上演する。										
評価指標区分：	・その他					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	少子高齢化と過疎化が進む飯田地区、上飯田若連(歌舞伎伝承団体)の会員数を維持する。										
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 17 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 17 人										
進捗状況：	各年度，状況値，目標に対する達成率										
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
17 人	17 人	人	人	人	人						
100%	100%										